

(報道発表)

**NTT ドコモ・グローバルとアクセンチュア、
AI およびデータ駆動型社会における新次元の「信頼」を実現する、
Universal Wallet Infrastructure のグローバル展開で協業
～業界横断のイノベーションを促し、データ・AI を活用した新ビジネス創出を支援～**

2026.1.7

株式会社 NTT ドコモ・グローバル
アクセンチュア株式会社

株式会社 NTT ドコモ・グローバル（東京都千代田区、代表取締役社長：栗山 浩樹、以下、NTT ドコモ・グローバル）とアクセンチュア株式会社（東京都港区、代表取締役社長：濱岡 大、以下、アクセンチュア）は、企業や公共機関が認証情報やトークンを安全に発行・管理・検証できる次世代プラットフォーム「Universal Wallet Infrastructure（ユニバーサル ウォレット インフラストラクチャー、UWI）」を共同で構築し、その展開に向けた協業（以下、本協業）を開始します。UWI は、デジタル ID、通貨、資産、文書などを、官民や業界の垣根、さらには国境を越えて円滑に相互利用できる世界を実現するものです。これにより、企業や組織はプライバシーなどの厳格な法規制を遵守しながら、生活者視点に立った新たなビジネスモデルの創出が可能になります。両社は UWI の展開を通じて、導入企業・組織の持続的な成長と収益機会の拡大、そしてイノベーションの実現に貢献してまいります。

デジタル化と AI の活用が急速に進展するなか、生活者は、自らのデータを透明性高く、信頼できる形で主体的に管理したいというニーズを強めています。一方、企業や組織は、データと AI の可能性を最大限に引き出しつつ、リスクを抑制しながら業務効率を高め、事業の強靱性を確保することが急務となっています。これらの課題に対応するため、企業や組織には、既存のデータ管理基盤を抜本的に再定義することが求められています。従来の集権的な管理モデルが抱える制約を超え、分散型のデータ管理の仕組みを取り入れることで、データの価値を飛躍的に高めることが可能になります。

UWI は、分散型技術を基盤に、企業・組織ごとにサイロ化されていた既存のシステム群を連携させ、信頼性の高いリアルタイムなデータ共有と円滑な相互運用性を実現します。また、UWI はエッジでの AI 活用基盤として、企業や組織が生活者一人ひとりに最適化されたサービスを、適切なタイミングで提供することも可能にします。加えて、生活者自身がデータを主体的に管理できる仕組みによって、デジタル社会における「信頼」の醸成に貢献します。その結果、企業や組織は生活者の明確な同意に基づく高精度なデータにアクセスできるようになり、コンプライアンスを遵守しながら、イノベーションの加速と優れた顧客体験の創出を両立させることが可能となります。UWI は、データ活用の可能性を大きく広げ、導入企業・組織のデジタル変革（DX）を強力に推進し、さらなる成長を支えます。

UWI は、公共サービスから民間ビジネスまで、社会の幅広い領域に新たな価値をもたらします。行政サービスでは、手続きを抜本的に簡素化して利便性を高めると同時に、不正利用を効果的に抑止することが可能です。民間ビジネスでは、例えば企業の人事領域では、採用、研修、人材配置からコンプライアンス対応に至る一連の業務を効率化し、組織運営の最適化を図ることができます。旅行分野では、航空会社、ホテル、入国審査など、従来は分断されていたシステムを連携させることで、旅行者一人ひとりに最適化された、継ぎ目のない快適な体験の創出が可能になります。



UWI が提唱する、この新たなデータ連携のあり方は、世界の社会や産業構造を根底から変革しうる大きな可能性を秘めています。UWI は、生活者一人ひとりが自身のデータを主体的に管理できる世界を実現すると同時に、企業や組織が責任あるイノベーションを推進するための基盤となります。NTT ドコモ・グローバルとアクセンチュアは本協業を通じて、UWI に参加するすべての企業・組織の成長を支え、デジタル社会における新たな信頼の構築を図ります。そして、この取り組みを社会全体へと広げることで、より豊かで持続可能な経済の発展に貢献してまいります。

株式会社 NTT ドコモ・グローバル 代表取締役社長 栗山 浩樹 コメント

今回の協業により、Universal Wallet Infrastructure (UWI) のグローバル展開を加速し、世界規模で新たなデジタルトラスト基盤を構築します。各国でデジタル ID や公的証明書の電子化が進む中、国境を越えた取引や人の移動が日常化する現代において、相互運用性と信頼性を兼ね備えた仕組みは不可欠です。アクセンチュアの豊富な知見と当社の強みを融合し、規制対応と利便性を両立させながら、企業や人々が安心してデジタルサービスを享受できる環境を提供します。さらに、AI がサービスを代行する時代に向け、検証可能な認証と新しい信頼モデルを世界に広げ、革新的な体験を創出します。この取り組みを通じて、オープンスタンドを基盤とした持続可能なデジタル社会をグローバルに実現し、当社グループのパーパスである「Bridging Worlds for Wonder and Happiness」を体現してまいります。



アクセンチュア株式会社 代表取締役会長 兼 APAC 共同 CEO 江川 昌史 コメント

現代のデジタル社会において、データをいかに信頼性の高い方法で利活用できるかどうか、企業の競争力を大きく左右します。NTT ドコモ・グローバルが誇るネットワークインフラ運用の実績や先進的なインターネット技術と、当社のテクノロジー戦略、データ、AI に関する豊富な知見を融合させることで、信頼を基盤とした成長とイノベーションを実現する Universal Wallet Infrastructure を構築します。この協業により、企業や組織による AI を活用したこれまでにないサービスの創出を支援し、生活者との関係性を根本から変革する未来を切り拓きます。



NTT ドコモ・グローバルについて

NTT ドコモ・グローバルは 2024 年 7 月に事業を開始し、通信キャリアの価値向上や効率化を実現する Open RAN や、各国におけるリテールマーケティングの DX 推進、UWI 事業によるデジタル社会における社会課題の解決など、NTT ドコモグループが国内で積み上げてきた B2C および B2B のノウハウや事業を活かしてパートナーの皆さまと共に、グローバルに事業を展開しています。

世界中の人々・企業の Wonder & Happiness の実現に貢献します。

<https://www.docomoglobalgr.com/>

アクセンチュアについて

アクセンチュアは、世界有数のソリューションとサービスを提供する企業として、世界をリードする企業や組織の変革を支援しています。企業や組織の中核にデジタル技術を実装し、AI の力を最大限に活用して、比類なきスピードで全社規模の価値を創出しています。アクセンチュアは、約 784,000 人の人材、独自のアセットやプラットフォーム、そして強固なエコシステムとの連携を通じて、最も選ばれる変革のパートナーとしてお客様を支援しています。さらに、世界で最もお客様の価値創出に注力し、AI を活用するとともに、働きがいのある企業であり続けることを最優先に掲げています。アクセンチュアは、ストラテジー、コンサルティング、テクノロジー、オペレーションズ、ソング、インダストリーX の領域をまたぐ体制と、深い業界知見を組み合わせたビジネスユニット「リインベンション（再創造）サービス」を通じて、お客様に革新的なソリューションとサービスを提供します。「テクノロジーと人間の創意工夫で、まだ見ぬ未来を実現する」というパーパスのもと、すべてのステークホルダーへ 360 度の価値を創造することを自らの成功の指標としています。

アクセンチュアの詳細は <http://www.accenture.com/us-en> を、

アクセンチュア株式会社の詳細は www.accenture.com/jp-ja をご覧ください。

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先	
株式会社 NTT ドコモ・グローバル コーポレート部門 広報担当 ndg_info@ml.nttdocomo.com	アクセンチュア株式会社 マーケティング・コミュニケーション本部 広報室 山田 勇 accenture.jp.media@accenture.com